

障害者雇用状況計算書

①:短時間労働者と分けて記入してください。	商号又は名称	株式会社 広島〇〇〇	②の短時間労働者の数については0.5倍して計算してください。	④の重度身体障害者・重度知的障害者の数については2倍にして計算してください。	⑩⑫⑬の障害者の数については0.5倍して計算してください。	小数点以下第2位を切り捨てた数を記入してください。
	所在地	東京都新宿区〇〇-〇 〇〇ビル				

障害者雇用算定年月	A 常用雇用労働者の数 注1			B 障害者である常用雇用労働者(短時間労働者を除く)の数 注2				C 障害者である短時間労働者の数 注2					D 雇用障害者数 (⑧+⑭)	E 障害者雇用率 注5 (D/A × 100)			
	① 常用雇用労働者の数 (短時間労働者を除く) 注1・2	② 短時間労働者の数 注2	③ 小計 (①+②×0.5)	④ 重度身体障害者及び重度知的障害者の数	⑤ 左記以外の身体障害者及び知的障害者の数	⑥ 精神障害者の数	⑦ その他の障害者の数 注3	⑧ 小計 (④×2+⑤+⑥+⑦)	⑨ 重度身体障害者及び重度知的障害者の数	⑩ 左記以外の身体障害者及び知的障害者の数	⑪ 精神障害者のうち、(注4)イ及びロに該当する者の数	⑫ 左記以外の精神障害者の数			⑬ その他の障害者の数 注3	⑭ 小計 (⑨+⑪+⑫+⑬)×0.5)	
令和4年	7月	80	10	85	2	1	0	0	5	1	0	1	1	0	2.5	7.5	8.8
	8月	80	8	84	2	1	0	0	5	1	0	1	1	0	2.5	7.5	8.9
	9月	80	8	84	2	1	0	0	5	1	0	1	1	0	2.5	7.5	8.9
	10月	78	9	82.5	2	1	0	0	5	1	0	1	1	0	2.5	7.5	9
	11月	78	10	83	2	1	0	0	5	1	0	1	1	0	2.5	7.5	9
	12月	78	11	83.5	2	1	0	0	5	1	0	1	1	0	2.5	7.5	8.9
令和5年	1月	77	12	83	2	1	0	0	5	0	0	0	1	1	1	6	7.2
	2月	77	12	83	2	1	0	0	5	0	0	0	1	1	1	6	7.2
	3月	77	12	83	2	1	0	0	5	0	0	0	1	1	1	6	7.2
	4月	80	12	86	2	1	0	0	5	1	0	0	1	1	2	7	8.1
	5月	80	12	86	2	1	0	0	5	1	0	0	1	1	2	7	8.1
	6月	80	12	86	2	1	0	0	5	1	0	0	1	1	2	7	8.1

(注1) 常用雇用労働者の数は、1週間の所定労働時間が20時間以上で、次のいずれかを満たす者の数を記入してください。
 イ 雇用期間の定めなく雇用されている労働者
 ロ 一定の雇用期間を定めて雇用される労働者であって、雇用期間が反復更新され、過去1年を超える期間について引き続き雇用されている労働者
 ハ 雇入れの時から1年を超えて引き続き雇用されると見込まれる労働者

(注2) 短時間労働者とは、1週間の所定労働時間が、当該事業所に雇用する常用雇用労働者の1週間の所定労働時間に比べて短く、かつ、30時間未満である常用雇用労働者をいいます。

(注3) その他の障害者とは、発達障害者、高次脳機能障害者、難病を有する者等をいいます。

(注4) イ 雇入れから3年以内の方 又は 精神障害者保健福祉手帳取得から3年以内の方
 ロ 令和5年3月31日までに雇入れられ、精神障害者保健福祉手帳を取得した方

(注5) 小数点以下第2位を切り捨てた数を記入してください。

(注6) 前年7月(認定日から1年未満にあっては認定された月)から当該年の6月までの障害者雇用状況を記入してください。

(注7) 各月の初日の労働者数を記入してください。

(注8) 県内の本店、支店、営業所等の合計数をそれぞれ記載してください。